

- 2020 年度委員会・部会報告
- 2020 年度 SEC の実施事業について
- 分科会活動報告
- 会員の皆様へのお知らせ
 - ・ ENAA 研究成果発表会 2021 のお知らせ (予告)

一般財団法人 エンジニアリング協会

石油開発環境安全センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-18-19

(UD神谷町ビル 10 階)

TEL(03)5405-7205 / FAX(03)5405-8201

URL: <https://www.ena.or.jp/SEC/>

■ 2020 年度 委員会・部会 報告 ■

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2020 年度の第 2 回企画委員会および第 3 回企画技術部会は WEB 開催といたしました。両者の内容を代表して第 2 回企画委員会の内容を報告いたします。審議事項につきましては、いずれもご承認いただきました。

□ 議事

(1)2020 年度事業報告 (受託・助成事業 / 自主事業)

(2)2021 年度事業計画(案)

【審議項目 1】

(3)2021 年度受託事業計画(案)

【審議項目 2】

(4)2021 年度事業予算 (案)

【審議項目 3】

□ 2021 年度事業計画 (案)

I エンジニアリング及びエンジニアリング産業に関する調査研究

(1) 自主事業

エンジニアリング及び同産業を取り巻く内外の諸環境変化を的確に把握し、石油天然ガス開発等に係る保安の確保と環境の保全に関する情報収集や調査研究等の活動を拡充する。

① 「企画技術部会」

企画技術部会は当センターの運営機関として当センター事業の牽引とその活動の一層の深化を図る。個別の事業内容を推進するため、企画技術部会の下に 2 つの分科会を設置し事業を推進する。

- ・資源分科会

石油天然ガス開発に関連する専門家を招聘した講演会及び関連施設等の見学会を企画実施することで、会員の環境安全に関する意識の向上に寄与する。また、国際石油技術者協会（SPE）の講演会及び展示会等における海洋石油天然ガス開発のリスク管理、環境管理、設備の最新動向等の、保安対策技術に関する調査を分科会にて会員と共有し、2021年度以降の経済産業省調査事業及び新規事業(保安技術及び保安関連法令等関連事業)の計画、受託に向けた業務をバックアップする。

- ・環境・エネルギー分科会

経済産業省、JAMSTEC や大学等の学識経験者及び産業界から講師を招聘し、石油天然ガス開発の要素技術、HSE 関連等の講演会、関連施設等の現地見学会を企画実施することで、カーボンニュートラルへの取組み等エネルギー産業等における環境エネルギー分野の課題、会員にとり魅力的なプロジェクトについて検討する。また、自主事業による諸外国の海洋石油天然ガス開発に係る環境影響評価書の調査について、アドバイス等により活動を支援する。

受託事業で構築した独自の海外ネットワークを活かして、海外の最新動向調査を実施する等、環境・安全を基本とした技術基盤を整備し、会員が期待する事業をより深く検討できるように努める。更に、分科会活動へ学識経験者の参画を得て、環境・安全を対象とした新規技術及び当センターが取り組むべきテーマ、調査プロジェクト等の創出に向けて活動する。なお、分科会の改廃等は、状況変化や会員の将来事業に対応して機動的に実施する。

② 当センターの基盤強化

2017年度に設けた2つのWG活動を継続し、当センターの“地力”涵養を図る。また、非在来型海洋石油天然ガス開発、地熱開発、将来の鉱物資源開発等の保安・環境保全対策についても検討する。

- ・HSE 検討 WG

海外の海洋石油天然ガス開発における事故調査報告や諸外国の石油天然ガス開発規制機関等によるガイドライン類の分析をとおして、海洋石油天然ガス開発のリスク管理、環境管理、要素技術、対策技術について調査する。また、米国メキシコ湾マコンド事故事例についての原因分析や対策検討等を、石油開発事業者の視点やプラント設備設計者の視点などから、多角的な検討を行う。

- ・環境影響評価分析 WG

2021年度は調査範囲を東南アジア等にも拡大して諸外国の海洋石油天然ガス開発についての環境影響評価の実施事例を収集・分析を行い、これまでの調査分析成果の深化に努める。検討内容は、適宜、環境・エネルギー分科会に報告し、アドバイス等の活動支援を受ける。また、得られた知見をデータベース化し、EEZ（排他的経済水域）内において海洋石油天然ガス開発を行う際の方針作りに寄与する。2021年度も石油技術協会等にてこれまでの成果を報告し、事業成果の周知、当センター活動の広報を図る。

(2) 受託事業

国、地方公共団体、独立行政法人、各種団体、民間企業等からのエネルギー・資源開発に関わる保安・環境関連の調査研究等の受託に努める。

① 保安技術及び保安関連法令等関連事業（経済産業省）（新規）

本事業は、過年度に実施した大水深海底鉱山保安対策調査等の受託実績を基に、2020年度に引き続き、EEZ内の新たな事業における海洋石油天然ガス開発のリスク管理、環境管理、及び最新の保安技術に係る事業等について検討する。

② 休廃止鉱山の漏洩対策、環境保全等関連事業（経済産業省）（継続）

2020年度に引き続き、秋田県にかほ市における休廃止鉱山封鎖事業に関する検討委員会への委員派遣等、休止鉱山漏洩対応、廃坑に向けた保安対策、環境保全に関する調査を実施する。

II エンジニアリングに関する研究開発

(1) 受託事業

① メタンハイドレート開発促進事業（JOGMEC）

2019年度から事業主体がMH21-S研究開発コンソーシアムに変更となり新しい体制での研究開発となったメタンハイドレート開発については、2022年度に予定される開発の方向性の確認・見直しを受け2023年度以降に本邦内での海洋産出試験が実施される計画である。それに必要な環境影響評価に関する調査研究の提案・受託を目指し、継続してメタンハイドレート開発促進事業への協力、貢献を図る。

III エンジニアリングに関する普及啓発

(1) 自主事業

① 石油開発・環境・安全に関する広報事業等

石油開発に伴う環境・安全に関し、関係者の理解を深めるとともに、会員相互の交流を図るための諸事業を行う。

1) 「SEC ニュース」の発行（メールマガジン配信、年4回）

2) 当センターホームページの内容の充実と更新

新規会員獲得のための魅力的なツールとしての情報発信機能を強化する。経済産業省等からの受託事業の成果や分科会により実施した公開の講演会の内容等について、ホームページを活用して紹介等を行う。

3) 国内見学会等の開催

会員単独では自社の関連施設以外の施設を見学することは難しいことから、協会全体としても会員の要望を踏まえた種々見学会を重視しており、会員の要望を取り入れた見学会を実施する。

4) 研究成果発表会の開催（本部と共同）

5) 本部の会員に向けても分科会で実施する講演会等についての情報を発信し、当センターの活動の周知を図る。

- 6) その他、エンジニアリングシンポジウム 2021、エンジニアリング功労者等表彰等を本部と共同して実施する。
- ② 経済産業省、国土交通省、環境省等、関連省庁との関係維持・強化
各省庁の審議会、研究会等の傍聴や、関連部局との日頃の交流をとおして、当センター事業に関係する省庁情報を企画渉外部と連携してタイムリーに会員へ配信していく。
- ③ その他の事業
エネルギー・資源開発を中心とした環境・安全分野技術の普及と啓蒙活動、及び当センターの将来事業・新規事業の探索を継続して実施していく。

■ 2020 年度 S E C の実施事業について ■

- 1) 受託事業、助成事業：
継続 4 件の受託事業及び助成事業を実施いたしました。
- ① 海洋における石油・天然ガス開発に係る保安調査
 - ② 「地熱井掘削における自主保安指針」の策定
 - ③ 旧新潟製油新発田鉱山坑井封鎖事業に伴う技術支援協力
 - ④ 諸外国の海洋石油・天然ガス開発に係る環境影響評価書調査・分析
- 2) 自主事業
資源分科会、環境・エネルギー分科会による 2 件の講演会を開催いたしました。
- ・ 資源分科会
 - ① 講演：世界の流出油事故対応計画の動向
講師：日本オイルエンジニアリング(株) 社長特命補佐 施設技術部担当 冬室 誠 氏
 - ・ 環境・エネルギー分科会
 - ① 講演：海洋状況表示システム「海しる」について
講師：海上保安庁 海洋情報部 海洋空間情報室長 吉田 剛 氏
 - ・ HSE 検討ワーキンググループ
海洋石油・天然ガス開発に係る環境影響評価に対する政策提言について、開発事業者の立場から検討いたしました。
 - ・ 環境影響評価分析ワーキンググループ
2020 年までに公開された海洋石油・天然ガス開発先行国における環境影響評価書等を調査し、英国及びオーストラリアにおける 6 事例を収集いたしました。

■ 分科会活動報告 ■

□ 企画技術部会／2020 年度第 1 回資源分科会（講演会）

日時:2021年3月3日(水) 15:30 ~ 16:30 WEB開催

2020年度第1回資源分科会は、講演会として開催されました。講演はWEBのみの講演会とし、日本オイルエンジニアリング(株) 冬室社長特命補佐より「世界の流出油事故対応計画の動向」と題して行われ、45名の参加がありました。

初動の重要性、除染機材の進歩など、興味深い内容を伺えました。事故が少ないことが望ましい反面、機材の技術開発にはなかなか資金が回らない状況にあるなどの現状についても理解を深めることができました。



講演の様子

■ 会員の皆様へのお知らせ ■

□ ENAA 研究成果発表会 2021 のお知らせ (予告)

ENAA では、例年、研究成果の発表会を7月上旬に実施しておりますが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた取り組みの中、WEB 資料掲載を併用する形式で11月に実施いたしました。ENAA 研究成果発表会 2021 については、開催時期・形式等詳細決定次第に、ENAA ホームページに掲載いたします。

 新年度が始まりました。まだまだ収まらない新型コロナウイルス感染症、マスク着用も慣れ、手指消毒も当たり前のように行われるようになりました。テレワーク、会議・講演会も WEB 開催が定着しました。そして今一番の関心はオリンピック・パラリンピック！聖火リレーは始まりましたが本番オリンピック・パラリンピックは開催されるのでしょうか。昨年はチケットが取れたとかダメだったとか盛り上がっていましたが、今年は何か今一つ盛り上がりがないように思います。しかし、頑張っているアスリート達にはエールを送りたいですね。今年もコロナ禍で活動も制限されますが、どうぞ皆様体調崩されませんようご自愛ください。石油センターも少人数ですが力を合わせ皆様のご協力を得ながら今年度も頑張っていきたいと思いますのでご指導の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

石油開発環境安全センター職員一同

